

事業評価書

補助事業名	スポーツ又はレクリエーションに関する施設:屋板運動場テニスコート改修工事				
補助事業者名	宇都宮市長				
実施場所	宇都宮市屋板町231-1				
補助事業の成果の目標	<p>本市の屋板運動場は、市の総合運動場として、野球、サッカー等の多目的運動広場、テニスコート、弓道場を備えており、年間延べ約12万人の市民に利用されている。</p> <p>本事業において改修するテニスコートの人工芝は、整備後16年が経過し、磨耗により砂が露出しているためプレー中に転倒し怪我をするケースが少なくなく、また、コートの不陸やクラックにより、テニスボールの軌道が変化するため、快適にプレーできない状況である。</p> <p>このため、利用者が安全かつ快適にプレーできるよう、本事業を実施し、本市のスポーツ振興を図る。</p> <p>【参考指標】 テニスコート年間利用人数(平成25年度):延べ67,851人 テニスコート年間利用日数(平成25年度):315日</p>				
補助事業の内容	改修工事 テニスコート人工芝1,958㎡ 等				
補助事業の始期及び終期	平成26年度				
事業費及び交付金額		26年度			計
	事業費	円 23,046,120			円 23,046,120
	交付金額	円 19,975,000			円 19,975,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>[補助事業の成果及び評価] 2月に人工芝等改修工事が完了し供用開始後、利用者からは高評価を得ている。現在、安全性かつ快適性について、利用者へのアンケート調査を実施した結果、全員から「普通」以上の回答を得、そのうち6割以上が「非常によい」「よい」回答しており、安全性・快適性が確保されている。</p> <p>[地域住民への周知の実施状況] 工事期間中及び工事終了後の施設柵に、防衛交付金事業である旨の看板を設置した。また、市ホームページに掲載。</p>				
事業の改善措置及び今後の対応	今のところ、特にありません。				
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無				

工 事 前



工 事 後



事業評価書

補助事業名	消防に関する施設:小型動力ポンプ付積載車購入				
補助事業者名	宇都宮市長				
実施場所	宇都宮市大曾				
補助事業の成果の目標	<p>本事業は、宇都宮市消防団の横川分団第4部及び城山分団第5、9、12部に配備されている小型動力ポンプ付積載車を更新するものである。宇都宮市の消防団は全26分団で構成されており、地域の災害対応に重要な役割を果たしている。</p> <p>上記、横川分団第4部及び城山分団第5、9、12部における現在の車両4台は、購入後20年が経過していることから、いずれも耐用年数を超過し、老朽化が進んでいる。地域住民の安全を守るためには、火災等発生時に故障等による出動不能は許されないため、現有車両を更新することで所要の消防力を維持し、市民の安全な生活環境を確保する。</p> <p>【参考指標】平成25年度の出動回数:78回</p>				
補助事業の内容	小型動力ポンプ付積載車購入(4台)				
補助事業の始期及び終期	平成26年度				
事業費及び交付金額		26年度			計
	事業費	円 28,296,000			円 28,296,000
	交付金額	円 24,414,000			円 24,414,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>[補助事業の成果及び評価] 消防団員から聞き取り調査を実施したところ、「オートマチックになり特定の隊員以外も運転できるようになった」「最新の資機材になり操作性・安全性が向上した」との回答を得た。このことから老朽化した車両を更新したことにより、所要の消防力が維持され、市民の安全な生活環境が確保されたものとする。</p> <p>[地域住民への周知の実施状況] 積載車の車体に「H26防衛交付金」と記載。市ホームページに掲載。</p>				
事業の改善措置及び今後の対応	無				
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無				

購入車両

